

本装置は金型や工具の焼入れを行なうたて型電気炉です。
ガス雰囲気、半自動タイプですので、必要な熱処理が誰にでもできるよう、
操作がしやすくなっています。
空冷鋼用と油冷鋼用があり、空冷鋼用の場合は加熱炉と炉前台、
油冷鋼用の場合は加熱炉と油槽により構成されます。
また、軽量物用と重量物用、少量用と多量用の機種選定ができます。

たて型雰囲気加熱炉 LAM型



空冷用(炉前台はオプション)



油冷用(油槽付)

■ 雰囲気ガス中で加熱

加熱室には、 N_2 ガスが送入されその雰囲気中で加熱。ワークの酸化や肌荒れ、脱炭を軽減します。

■ 使いやすい構造

加熱室へのたて移動、油槽への投入は、エアシリンダー駆動で行ないます。作業者は熱にふれることなく、また重量物の焼入れも容易にできます。

■ 焼入歪みの減少(垂直焼入)

プログラムコントローラー使用のため、自動予熱及び緩加熱が可能です。これと同時に均一加熱、均一冷却、垂直焼入れができる機構となっていますので、歪みのない均一な焼入れができます。焼入油槽には、エレベーター機構、攪拌モーター、ファン及び水冷蛇管がついています。

■ シンプル、簡単

シンプルな構造で操作も簡単ですので、はじめての社内熱処理や、大気熱処理からの切り換えに最適です。

● LAH型(高温仕様)

LAM型は耐熱鋼マッフル仕様で $1060^{\circ}C$ 、LAH型はセラミックマッフルと高温発熱体仕様で $1300^{\circ}C$ までの昇温が可能です。LAH型では高速度鋼(ハイス鋼)金型部品の焼入れができます。ハイス鋼の熱処理が可能な炉としては、SAM・SAHシリーズと比べ大幅に安価な手動式炉です。